

愛媛日独協会 主催



駐日ドイツ大使 公開講演会



愛媛大学法文学部 共催

『 9月総選挙後のドイツ 』

日時：10月26日（木）18:30～19:30

場所：愛媛大学法文学部 本館8階 大会議室（松山市文京町3番）

講師：駐日ドイツ連邦共和国大使

ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン 氏

2017年9月24日にドイツ総選挙が行われ、キリスト教民主同盟（CDU）とキリスト教社会同盟（CSU）が勝利し、メルケル首相の4選が確実となった一方で、反難民を掲げる新興右翼政党「ドイツのための選択肢（AfD）」が初めて議席を得る見通しになりました。難民問題、今後のEUの展望、右派勢力の台頭、テロ対策など、今後ドイツはこれらの課題にどのように対処し、どのような政策を展開していくのでしょうか？ 大使のお話を直接聴ける貴重なチャンスです。お誘いあわせの上、どうぞご来場ください。

駐車場がございませんので公共交通機関でお越し下さい。

聴講無料

事前申込み不要

会員外の来場歓迎

日本語通訳あり

★ お問い合わせ ★

愛媛日独協会事務局 野上さなみ（愛媛大学法文学部准教授）

nogami.sanami.mk@ehime-u.ac.jp / ☎ 089-927-9355